記念イベント 2025年度 和歌山県小学4年生サッカー大会 実施要項

1．主　　催　一般社団法人和歌山県サッカー協会
2．主　　管　一般社団法人和歌山県サッカー協会 4種委員会
3．協　　賛　中田食品(株) アズマハウス(株) エバーグリーン廣甚(株) (株)スズキモーター和歌山
(株)南北 (株)キナン (株)信濃路
4．日　　程　2025年10月26日（日）
5．会　　場　南山スポーツ公園陸上競技場
6．参 加 費　7，000円/チーム 締切期日 10月14日（火）
振込先：紀陽銀行 東和歌山支店
一般社団法人和歌山県サッカー協会
普通貯金 【口座番号】2011512
7．参加資格　(1)2025年度（公財）日本サッカー協会4種に加盟登録したチームと選手であること。
（2015年4月2日以降生まれの4年生以下の小学生の選手）
(2)各地区大会を勝ち抜き、地区より推薦があるチームとその登録選手。
(3)撮影した写真(試合風景及び表彰式等)の(一社)和歌山県サッカー協会ホームページへの掲載及びAIカメラで撮影した映像の同協会技術委員会等での使用について、選手・保護者の同意を得ていること。
(4)本大会に参加する登録選手は、原則（公財）日本サッカー協会発行のWEBで打ち出した選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証が確認出来ない場合は、試合に出場できない。
※選手証とは、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。（指導者資格に関しては、スマートホン等でライセンス証を確認する）
(5)参加申し込みを10月14日(火)21時までに、キックオフWEBから申込みを済ませたチーム。
登録選手は、(公財)日本サッカー協会登録の選手証を背番号順にWEB登録システム「KICKOFF」から出力し、写真入りでの顔の認識ができるものである登録一覧を事前に本大会運営(4種委員長)にメールで提出する。(本大会登録選手16名のみの登録証)
(送り先；4種委員長 赤津民芳 アドレス cfcse903@jtw.zaq.ne.jp)
(6)指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある20歳以上の指導者であること。
また、ベンチ入りする指導者は、日本サッカー協会公認コーチ資格（D級以上）を有すること。
当日、受付時にライセンスチェックを行う。
(7)参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
(8)参加チームの構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は、年間を通じて継続的に活動した「加盟チーム」に所属している選手とする。
当該チームがブロック予選で登録選手が16名に満たない場合は、「加盟クラブ」内の選手より16名を上限として補充することができる。
また、異なる加盟チームからの移籍後や複数チーム参加のクラブ内での選手の入れ替えによる参加は認めない。
(9)今大会の予選において、他チームにエントリーされた選手を移籍してのエントリー登録はできないものとする。
(10)参加選手は、健康であり保護者の同意を得ること。
8．参加チーム (1)各ブロックより推薦がある1チーム。合計8チーム。
(2)参加チームの構成は、WEBで登録した選手16名以内、指導者5名の以内とする。
なお、指導者のうち1名を監督とすること。

9．大会形式　トーナメント方式。4種委員会によりフリー抽選で組み合わせを決定する。

10．競技規則　(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「８人制サッカー競技規則」による。
今大会は、2024/2025年日本サッカー協会競技規則を適用する。

11．競技会規定(1)フィールドの表面は人工芝を使用。

(2)競技フィールドは、縦(68m)、横(50m)、ペナルティエリア(12m)
ペナルティーマーク(8m)、センターサークル(半径7m)、ゴール
エリア(4m)、ゴールは、少年用(幅5m、高さ2．15m)

(3)試合球　少年用4号球を使用する。

(4)1チーム8人の競技者によって行われる。内1人はゴールキーパーとする。
開始前8人に満たない場合は試合を行わず、0対3の不戦敗とする。
試合中に怪我等による人数不足により7名となった場合には、そのまま続行する。
その他は、競技規則による。
登録できる交代要員は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

(5)ベンチに入ることが出来る人数は交代要員8名、指導者2名以上3名以下とする。
なお、ベンチ入りする指導者は、日本サッカー協会公認のライセンス(D級以上)を有すること。

(6)ベンチを出て、テクニカルエリア内での戦略的指示を伝えることが出来るのは、ただ1名とする。
その指導者は、当日、大会本部へ申し出ること。ADカードを発行します。
その他の役員は、ベンチ内からの戦略的指示は控えること。

(7)サイドコーチ・異議　ベンチ入りする役員が審判員の判定や指示に対して異議を申し立てる行為や選手に対して罵声などネガティブな発言を行った場合は、罰則処分(警告、退場)の対象となる。
なお、その行為を行った者が特定できない場合は、監督が罰則を受けることとなる。

(8)競技者の用具・ユニフォーム
①本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した場合は、組み合わせ表の左側チームに優先権を与える
②ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書(WEB登録)の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
③シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、つけることが望ましい。
④選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
⑥ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合は、ソックスと同色でなくても良い。
⑦アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色
アンダーシャツの色は問わない。原則、チーム 内で同色のものを着用する。
アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。原則、チーム 内で同色のものを着用する。
⑧ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会第4種大会部会が別途定 める規定に基づくものでなければならず、参加申込み前までに、本協会に承認された場合のみに認められる。
⑨競技者の用具は、シャツ、ショーツ、ソックス、レガース、シューズとする。
また、ヘッドギアー、ノーズカバー、ヘアーバンドは認めるが、それ以外の装飾品を身に付けての試合出場は認めない。(試合に不必要な物は原則認めない。)

(8)試合時間

①試合時間は30分（15分-5分-15分)する。

ハーフタイムの時間は前半終了後(前半終了の笛～5分間） 原則5分とする。

②規定時間内に決定しない場合は、3名ずつによるPK戦(ペナルティーシュートアウト)方式で勝敗を決める。

ただし、決勝戦は10分間の延長(前後半5分)戦を行い、なお決しない場合は、3名ずつによるPK戦(ペナルティーシュートアウト)方式で勝敗を決定する。

延長戦に入る前のインターバルは原則5分とする。

PK戦(ペナルティーシュートアウト)方式に入る前のインターバルは原則1分とする。

(9)交代手続き

①交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。

②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④交代は、主審の承認を得る必要はない。

⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(10)負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率者の数は2名以内とする。

(11)組み合わせ表の左側のチームをホームチームとする。

ユニフォームが重複する場合は、左側チーム優先とする。

また、ベンチについては、左側のチームが、ベンチよりピッチに向かって左側とする。

12．懲罰　(1)退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場出来ない。それ以降の処置について

それ以降の処置については、本大会規律委員会で決定する。

（本大会規律委員会は、4種委員長、4種副委員長、4種審判委員長、4種運営担当ブロック長とし、悪質で2試合以上の出場停止処分を科する場合は、サッカー協会規律委員会に報告し判断を仰ぐ。）

競技者が退場を命じられ場合は、そのチームの交代要員の中から競技者を補充することが出来る。

補充している間は、試合を停止する。

(2)大会期間中警告を2回受けた者は次の1試合に出場出来ない。

13．審判　(1)審判は1人審判とする。（補助審を置く。）

主審は、（一社)和歌山県サッカー協会の審判委員会に割り当てを依頼するが、県派遣が不可能な場合は担当ブロックで主審を行う。（4種審判委員長が県審判委員会に依頼する。）

補助審については、担当ブロックで行う。

決勝戦のみ3名審判とし、副審は担当ブロックで行う。

14．表彰　(1)優勝チームには賞状及びトロフィー・メダルを、2位・3位・4位チームには賞状及びトロフィーを授与する。

(2)本大会の上位4チームは2026年3月28日・29日に三木総合防災公園で行われる予定の「関西U-10KHW交流大会」(仮称)に出場できる権利を与える。

15．その他　(1)大会期間中の負傷等については、応急手当は、致しますが、それ以後の責任は負わない。

(2)メンバー表の提出は、試合時間の30分前までに大会本部に提出する。

(3)選手証のチェックは、7．参加資格(5)にて事前確認を行うため、実施しない。

また、選手による本部挨拶も不要

爪チェックについては、開催日の各チーム最初の試合前の整列時に行う。

不測の事態が起きた（怪我等で選手を入れ替える)場合のみ当日選手証の提出が必要

なお、未登録選手の出場等の非紳士的行為(不正)があった場合は、本大会規律委員会で厳重な 処分を決定することとする。《大会出場の禁止》

また、以後の処置についても、本大会規律委員会にて協議して決定する。

(4)本大会への出場選手のエントリーについて、原則、ブロック予選時にエントリーしたメンバーでなければならない。

上記を踏まえ予選出場メンバー以外の選手の出場が認められるのは以下の通り

① 予選エントリーが16名に満たなかったチームの追加選手エントリー

②怪我・病気等で大会参加が出来なくなった選手の入れ替えによるエントリー

※また、他チーム(県内外を問わず)で同大会にエントリーされた選手が移籍して、本大会にエントリーする事は認めない。

(5)本大会のエントリー後の指導者等の変更については、当日、怪我・病気等で参加出来なくなり、ベンチ入り指導者等が2名に満たなくなる場合のみ、試合前に受付に欠席理由及び変更を申し出て、承認を必ず得ること。(変更の指導者は、有資格者(D級以上)であること。)

(6)ウエルフェアオフィサーについては、準決勝及び決勝に配置する。(運営ブロック等で行う。)

(7)本大会は、通信機器を使っての戦術的指導やチームによるグラウンド内でのビデオ撮影、または写真撮影は禁止とします。(但し、試合前においての集合写真は許可する。)

(8)本大会は、運営側の写真撮影や協力各社のカメラマンによる撮影については許可します。また、撮影された写真については、大会運営側において、(一社)和歌山県サッカー協会で活用する場合がある。(試合風景、表彰式等HP掲載のため)

(9)本大会は、(一社)和歌山県サッカー協会技術委員会等によるグラウンド内で大型三脚及びAIカメラによる撮影を行う場合がある。

(10)天候についての処置

試合会場の市町で警報が発令された場合は、試合時間調整または順延する場合があります。

順延等の場合は、4種委員長と4種副委員長並びに担当地域ブロック長と協議決定する。

その場合は、各ブロック長を通して午前7時頃に連絡する。

(出場チームへの連絡は、ブロック長より)

(11)不測の事態(急な天候不良等)が起こった場合、大会役員が協議の上、大会責任者(4種委員長)の判断により決定、実施する。

【必要書類】

大会当日

1. 選手登録証　事前に提出しているが、当日持参する事

2. メンバー表　受付時に受け取り、時間までに提出